

第3号議案

2000年度 事業報告

1. 日本循環器学会年次学術集会

第65回日本循環器学会学術集会

会期：2001年3月25日(日)～27日(火)

会長：篠山重威(京都大学循環病態学)

会場：国立京都国際会館

京都宝ヶ池プリンスホテル

(京都市左京区宝ヶ池)

美甘レクチャー

Signaling Circuitry in Heart Failure Lessons from Mice to Men

Richard A. Walsh (Case Western Reserve University, USA)

真下記念講演

Molecular Mechanism of Cell Death

細胞死の分子機構

長田重一(大阪大学遺伝学)

特別講演

1. Proliferative Signaling and Disease Progression in Heart Failure

Arnold M. Katz (University of Connecticut School of Medicine, U.S.A.)

2. Transcriptional Control of Cardiac Form and Function

Eric N. Olson (The University of Texas, Southwestern Medical Center, U.S.A.)

3. Dynamic Plasticity of the Ventricle: Myocyte Hypertrophy, Death and Hyperplasia in Remodelling the Heart

Edmund H. Sonnenblick (The Albert Einstein College of Medicine, U.S.A.)

4. Cardioprotection Afforded by Ischemic Preconditioning

Eduardo Marban (The Johns Hopkins University, U.S.A.)

5. Cardiovascular Disease in the Post-Genomic Era

Victor J. Dzau (Brigham & Women's Hospital, Harvard Medical School, U.S.A.)

会長講演

Heart Failure as Maladaptive Consequences of Cardiac Hypertrophy

非代償性心肥大と心不全

篠山重威(京都大学循環病態学)

シンポジウム

1. Clinical Medicine

• Medical and Surgical Treatments for End-stage Heart Failure

—重症心不全の内科的・外科的治療—

• Revascularization Strategy for Acute Myocardial Infarction

—急性心筋梗塞における再疎通療法—

• Angiogenic Therapy for Coronary Artery Disease

—冠動脈疾患に対する血管新生療法—

• Cardioprotection Afforded by Ischemic Preconditioning

—プレコンディショニングによる心筋保護—

• Treatment of Severe Cardiac Arrhythmia

—難治性重症不整脈の治療—

• Blood Pressure Control for Prevention of Renal and Cardiovascular Complications

—腎臓および心臓血管系合併症を予防するための血圧コントロール—

• Minimally Invasive Cardiovascular Surgery

—低侵襲心血管手術—

• Assessment of Myocardial Metabolism by Nuclear Cardiology

—核医学による心筋代謝の評価—

• Current Status and Futures for Pulmonary Embolism

—肺血栓塞栓症の現況と将来(日本と欧米の比較)—

2. Basic Research

• Molecular Mechanisms of Heart Failure

• Cytokines and Cardiovascular Diseases

• Molecular Basis for Atherosclerosis

• Signal Transduction of Apoptosis in Cardiovascular Diseases

• Alteration of EC Coupling in Cardiomyopathy

• Oxidants and Antioxidants in Cardiovascular Biology and Disease

• Molecular Basis for Cardiac Arrhythmia

• Transcription Factors in Cardiovascular Remodeling

• The Human Genome Project in Cardiovascular Diseases

パネルディスカッション

• Prediction and Prevention of Restenosis

after Angioplasty

—PTCA 後再狭窄の予知と予防—

- Assessment of Coronary Artery Disease by Contrast Echocardiography
—コントラストエコーによる冠動脈疾患の評価—

ACC/JCS ジョイント・シンポジウム

New Insight into the Pathogenesis of Heart Failure

ESC/JCS ジョイント・シンポジウム

Management of Stable Angina in the Elderly

ISCP/JCS ジョイント・シンポジウム

Recent Clinical Trials in Pharmacological Treatment of Heart Failure

AHA/JCS ジョイント・シンポジウム

Differentiation, Growth and Death of Cardiac Myocytes

ラウンドテーブルディスカッション

1. 心臓移植の現状と未来
2. 川崎病心臓血管後遺症をどう管理するか
3. 先天性心疾患の成人期における合併症をどう管理するか
4. 循環器医療の社会的、経済的問題点

コントラバーシー

1. 心房細動をどう管理するか
2. 冠動脈硬化症における粥腫の破裂を予知できるか?
3. 高齢者における大動脈瘤をどう管理するか
4. 慢性冠動脈病変に対する治療法の選択: PTCA, CABG または血管新生療法

トピックス

1. カテーテル・アブレーションの up-to-date
2. 高血圧、冠れん縮と遺伝子
3. 心血管細胞の再生と移植

Featured Research Session

一般演題(口述, ポスター)

教育セッション

1. 心不全の治療
2. 循環器の bench to bedside, bedside to bench
3. 虚血性心疾患—予防から治療まで—

ランチョン・ファイアサイド・サテライトセミナー

市民公開講座

「生活習慣と循環器病—高齢化社会における健康管理—」

Young Investigator's Award 審査講演

第18回 Young Investigator's Award ●最優秀賞
審査委員長 北畠 顕(北海道大学循環病態内科学)

◎井手 友美(九州大学循環器内科)

Mitochondrial DNA Damage and Dysfunction Associated with Oxidative Stress in the Failing Hearts Following Myocardial Infarction

• 大内 乗有(大阪大学分子制御内科学)

Adipocyte-Derived Plasma Protein, Adiponectin, Suppresses Lipid Accumulation and Class A Scavenger Receptor Expression in Human Monocyte-Derived Macrophages

• 新谷 理(久留米大学第三内科)

Augmentation of Postnatal Neovascularization with Autologous Bone Marrow Transplantation

• 原 正剛(京都大学循環病態学)

The Key Role of Mast Cells in the Evolution from Compensated Hypertrophy to Congestive Heart Failure

第9回 CPIS (心臓血管薬物療法国際会議)賞

審査委員長 松澤 佑次(大阪大学分子制御内科学)

• 暮石 泰子(三重大学第一内科)

The HMG-CoA Reductase Inhibitor Simvastatin Activates the Protein Kinase Akt and Promotes Angiogenesis in Normocholesterolemic Animals

第10回八木賞

審査委員長 和泉 徹(北里大学内科学)

• 前村 浩二(東京大学循環器内科)

CLIF, a Novel Cycle-like Factor, Regulates the Circadian Oscillation of Plasminogen Activator Inhibitor-1 Gene Expression

第1回高安賞

審査委員長 上松瀬勝男(日本大学第二内科)

• 佐藤 幸人(兵庫県立尼崎病院循環器内科)

Persistently Increased Serum Concentrations of Cardiac Troponin T in Patients with Idiopathic Dilated Cardiomyopathy are Predictive of Adverse Outcomes

第26回日本心臓財団佐藤賞

審査委員長 篠山 重威(京都大学循環病態学)

- ・江頭 健輔(九州大学循環器内科)
血管内皮細胞機能と動脈硬化・虚血性心疾患

2. 日本循環器学会地方学術集会

第83回北海道地方会

会期：2000年6月3日(土)
会場：大雪クリスタルホール(旭川市)
会長：菊池健次郎(旭川医科大学第一内科)
発表演題：50題
参加会員：200名

第84回北海道地方会

会期：2000年10月21日(土)
会場：札幌タケダビル(札幌市)
会長：北畠 顕(北海道大学循環病態内科学)
発表演題：50題
参加会員：200名

第130回東北地方会

会期：2000年6月3日(土)
会場：岩手医科大学60周年記念館(盛岡市)
会長：三浦 傳(秋田大学第二内科)
発表演題：59題
参加会員：約300名

第131回東北地方会

会期：2001年2月17日(土)
会場：宮城県医師会館(仙台市)
会長：友池仁暢(山形大学第一内科)
発表演題：74題
参加会員：約250名

第176回関東甲信越地方会

会期：2000年6月10日(土)
会場：東京女子医科大学弥生記念講堂
会長：笠貫 宏(東京女子医科大学循環器内科)
発表演題：89題
参加会員：701名

第177回関東甲信越地方会

会期：2000年10月7日(土)
会場：シェーンバッハ・サボー(千代田区)
会長：山口 巖(筑波大学臨床医学系内科)
発表演題：107題
参加会員：709名

第178回関東甲信越地方会

会期：2000年12月2日(土)
会場：文京シビックセンター(文京区)
会長：高本眞一(東京大学心臓外科・呼吸器外科)
発表演題：85題
参加会員：660名

第179回関東甲信越地方会

会期：2001年2月24日(土)
会場：オークラホテル新潟(新潟市)
会長：相澤義房(新潟大学第一内科)
発表演題：92題

参加会員：328名

第112回東海地方会

会期：2000年6月17日(土)
会場：アクトシティ浜松(浜松市)
会長：数井暉久(浜松医科大学第一外科)
発表演題：89題
参加会員：286名

第114回東海地方会

会期：2001年2月10日(土)
会場：名古屋市立大学医学部構内
会長：木村玄次郎(名古屋市立大学第三内科)
発表演題：146題
参加会員：505名

第97回北陸地方会

会期：2000年7月9日(日)
会場：金沢医科大学
会長：松原純一(金沢医科大学胸部心臓血管外科)
発表演題：75題
参加会員：約250名

第99回北陸地方会

会期：2001年2月18日(日)
会場：金沢大学医学部
会長：小林健一(金沢大学第一内科)
発表演題：79題
参加会員：約300名

第113回東海・第98回北陸合同地方会

会期：2000年10月21日(土)～22日(日)
会場：名古屋国際会議場(名古屋市)
会長：菱田 仁(藤田保健衛生大学循環器内科)
発表演題：215題
参加会員：591名

第89回近畿地方会

会期：2000年6月24日(土)
会場：大阪国際交流センター(大阪市)
会長：神原啓文(大阪赤十字病院心臓血管センター)
発表演題：158題
参加会員：843名

第90回近畿地方会

会期：2000年12月9日(土)
会場：和歌山県民文化会館(和歌山市)
会長：琴浦 肇(日本赤十字社和歌山医療センター
第一内科)
発表演題：148題

参加会員：491名

第76回中国地方会

会期：2000年5月27日(土)

会場：シンフォニア岩国(岩国市)

会長：齋藤大治(国立岩国病院)

発表演題：108題

参加会員：274名

第76回四国地方会

会期：2000年5月27日(土)

会場：松山市総合コミュニティーセンター

会長：福山尚哉(松山赤十字病院循環器科)

発表演題：81題

参加会員：248名

第77回中国・四国地方会

会期：2000年12月1日(金)～12月2日(土)

会場：米子コンベンションセンター(米子市)

会長：重政千秋(鳥取大学第一内科)

発表演題：210題

参加会員：450名

第88回九州地方会

会期：2000年6月24日(土)

会場：マリトピア(佐賀市)

会長：伊藤 翼(佐賀医科大学胸部外科)

発表演題：120題

参加会員：396名

第89回九州地方会

会期：2000年12月2日(土)

会場：鹿児島自治会館(鹿児島市)

会長：鄭 忠和(鹿児島大学第一内科)

発表演題：124題

参加会員：395名

3. 学術調査・研究

1. 心房細動治療ガイドライン(班長：外山淳治)
2. 不整脈の非薬物治療ガイドライン
(班長：笠貫 宏)
3. 虚血性心疾患の一次予防ガイドライン
(班長：北島 顕)
4. 肺高血圧治療ガイドライン(班長：中野 起)
5. バイアグラの心血管系問題検討委員会
(委員長：篠山重威)
6. 急性冠症候群の診療に関するガイドライン
(班長：山口 徹)
7. 肥大型心筋症の診療に関するガイドライン
(班長：吉川純一)
8. 弁膜疾患の非薬物治療に関するガイドライン
(班長：松田 暉)

9. 心疾患における運動療法に関するガイドライン
(班長：齋藤宗靖)

4. 循環器関連学会

第15回日本心臓ペースング・電気生理学会

会期：2000年5月29日(月)～30日(火)

会場：日本都市センター会館(千代田区)

会長：田中茂夫(日本医科大学第二外科)

第32回日本動脈硬化学会

会期：2000年6月1日(木)～2日(金)

会場：東京・ベイホテル東急(浦安市)

会長：沼野藤夫(東京医科歯科大学内科)

第9回日本心血管インターベンション学会

会期：2000年6月15日(木)～17日(土)

会場：大津プリンスホテル(滋賀県大津市)

会長：玉井秀男(滋賀県立成人病センター循環器科)

第36回日本小児循環器学会

会期：2000年7月6日(木)～8日(土)

会場：鹿児島市民文化ホール(鹿児島市)

会長：宮田晃一郎(鹿児島大学小児科)

第48回日本心臓病学会

会期：2000年9月11日(月)～13日(水)

会場：大阪国際会議場

リーガロイヤルホテル(大阪市)

会長：北村惣一郎(国立循環器病センター心臓外科)

第17回日本心電図学会

会期：2000年10月5日(木)～6日(金)

会場：シェーンバッハ砂防

日本海運クラブ(千代田区)

会長：石川恭三(杏林大学第二内科)

第4回日本心不全学会

会期：2000年10月8日(日)～10日(火)

会場：神戸国際会議場, ポートピアホテル

会長：横山光宏(神戸大学第一内科)

第23回日本高血圧学会

会期：2000年10月19日(木)～21日(土)

会場：アクロス福岡(福岡市)

会長：竹下 彰(九州大学循環器内科)

第53回日本胸部外科学会

会期：2000年10月25日(水)～27日(金)

会場：B-Con Plaza(別府市)

会長：内田雄三(大分医科大学第二外科)

第41回日本脈管学会

会期：2000年11月8日(水)～10日(金)

会場：アピオ(山梨県中巨摩郡)

会長：多田祐輔(山梨医科大学第二外科)

第14回日本冠疾患学会

会期：2000年12月15日(金)～16日(土)

会場：広島国際会議場

会長：

〈内科系〉佐藤 光(社会保険広島市民病院)

〈外科系〉望月高明(あかね会土谷総合病院心臓血管外科)

第31回日本心臓血管外科学会

会期：2001年2月7日(水)～9日(金)

会場：宇部全日空ホテル

会長：江里健輔(山口大学第一外科)

5. 循環器専門医制度

- (1) 循環器専門医認定：2000年9月3日，日本都市センター会館(東京)及びレ ルミエール(大阪)の2会場で第11回認定試験を実施，認定者は452名(2001年3月1日認定)。
- (2) 循環器専門医認定更新：2001年度(1991・1996年度認定)循環器専門医1050名の認定更新及び2000年度(1990・1995年度認定)循環器専門医37名の認定更新が承認された。
- (3) 循環器研修施設指定：2001年度指定循環器研修施設は53施設の指定が承認された。
- (4) 循環器研修関連施設指定：2001年度指定循環器研修関連施設は45施設が，2000年度指定循環器研修関連施設は3施設の指定が承認された。
- (5) 循環器研修施設指定更新：2001年度(1991・1993・1995・1997・1999年度指定)循環器研修施設は260施設が指定更新された。なお，2000年度指定更新の循環器研修施設は3施設追加更新された。
- (6) 循環器研修関連施設指定更新：2001年度(1993・1995・1997・1999年度指定)循環器研修関連施設は103施設が指定更新された。なお，2000年度指定更新の循環器研修関連施設は1施設追加更新された。
- (7) 『循環器専門医』刊行：専門医編集委員会よりVol.8 No.1, Vol.8 No.2を出版。
Vol.8 No.1は特集I <基礎科学の進歩>特集II <第63回日本循環器学会学術集会>(B5判200頁)Vol.8 No.2は特集<第64回日本循環器学会学術集会>(B5判198頁)。

6. 国際学会後援等

- (1) AMERICAN HEART ASSOCIATION 73rd SCIENTIFIC SESSIONS (AHA) November 12-15, 2000 New Orleans, USA
- (2) AMERICAN COLLEGE OF CARDIOLOGY

50th ANNUAL SCIENTIFIC SESSION (ACC)
March 18-21, 2001 Orlando, USA

- (3) 22nd EUROPEAN SOCIETY OF CARDIOLOGY (ESC) August 26-30, 2000 Amsterdam, Netherlands
- (4) 第20回国際心・肺移植学会：20th Annual Meeting and Scientific Session of International Society for Heart and Lung Transplantation 2000年4月6日～8日，大阪国際会議場
- (5) First International Conference on Women, Heart Disease and Stroke May 7-10, 2000 British Columbia, Canada
- (6) 第15回国際線溶学会議
2000年6月25日～29日，アクトシティ浜松
- (7) 第10回心臓血管薬物療法国際会議
2001年3月27日～30日，国立京都国際会館

7. 機関誌刊行

- (1) 機関誌 Jpn. Circ. J. Vol.64 2000年は12冊1,010頁，平均発行部数19,900部，原著投稿論文199件981頁(97.1%)，その他29頁(2.9%)を掲載。
- (2) 和文誌 Jpn. Circ. J. Supplement は，5冊1,468頁，平均発行部数20,537部，年次学術集会和文抄録2,235件698頁(47.5%)，地方学術集会和文抄録1,934件236頁(16.1%)，学術委員会ガイドライン他9件387頁(26.4%)，その他147頁(10.0%)を掲載。
- (3) 1999年の投稿論文(Regular Paper, Case Reports)は，受付281件，受理論文は189件，却下92件(辞退を含む)で，採択率は67.26%である。
また，Rapid Communication は，受付3件，採択2件，却下1件で，採択率は66.67%であった。
- (4) 2000年の投稿論文(Regular Paper, Case Reports)は，受付356件，内2001年3月8日現在までの受理論文は214件，却下99件(辞退，修正期限超過を含む)，修正中43件で，採択率は60.11%(214/356)であった。
また，Rapid Communication は，受付8件，採択6件，却下2件で，採択率は75.00%であった。
査読には Editorial Board を含め368名(12号掲載)がその任務にあった。
- (5) 2000年 Vol.65 No.11より，Case Reports は，1号につき4件までの掲載となった。
- (6) 1999年の Impact factor は，0.603であった。
- (7) 「循環器専門医」Vol.8 No.1, Vol.8 No.2：専門医編集委員会より出版，B5判，和文誌。

Jpn. Circ. J. Vol. 64 刊行状況

原 著 論 文			学術集会記録		そ の 他 頁 数	本 文 頁 数 計
論文数	頁 数	抄 録 論文数	頁 数			
Jpn. Circ. J. (英文誌)						
No.1	15	86	—	—	0	86
2	14	73	—	—	1	74
3	15	76	—	—	2	78
4	16	86	—	—	0	86
5	17	84	—	—	2	86
6	15	73	—	—	3	76
7	13	60	—	—	0	60
8	21	100	—	—	0	100
9	19	93	—	—	1	94
10	16	67	—	—	1	68
11	19	95	—	—	1	96
12	19	88	—	—	18	106
小計	199	981	—	—	29	1,010
Supplement (和文誌)						
I	—	—	2,235	698	100	798
II	—	—	912	110	0	110
III	—	—	1,022	126	38	164
IV	—	—	—	193	5	198
V	—	—	—	194	4	198
小計	—	—	4,169	1,321	147	1,468
合計	199	981	4,169	1,321	176	2,478

「循環器専門医」誌刊行状況(専門医制度委員会)

Vol.8 No.1	189	19	208
Vol.8 No.2	184	12	196
計	373	31	404